

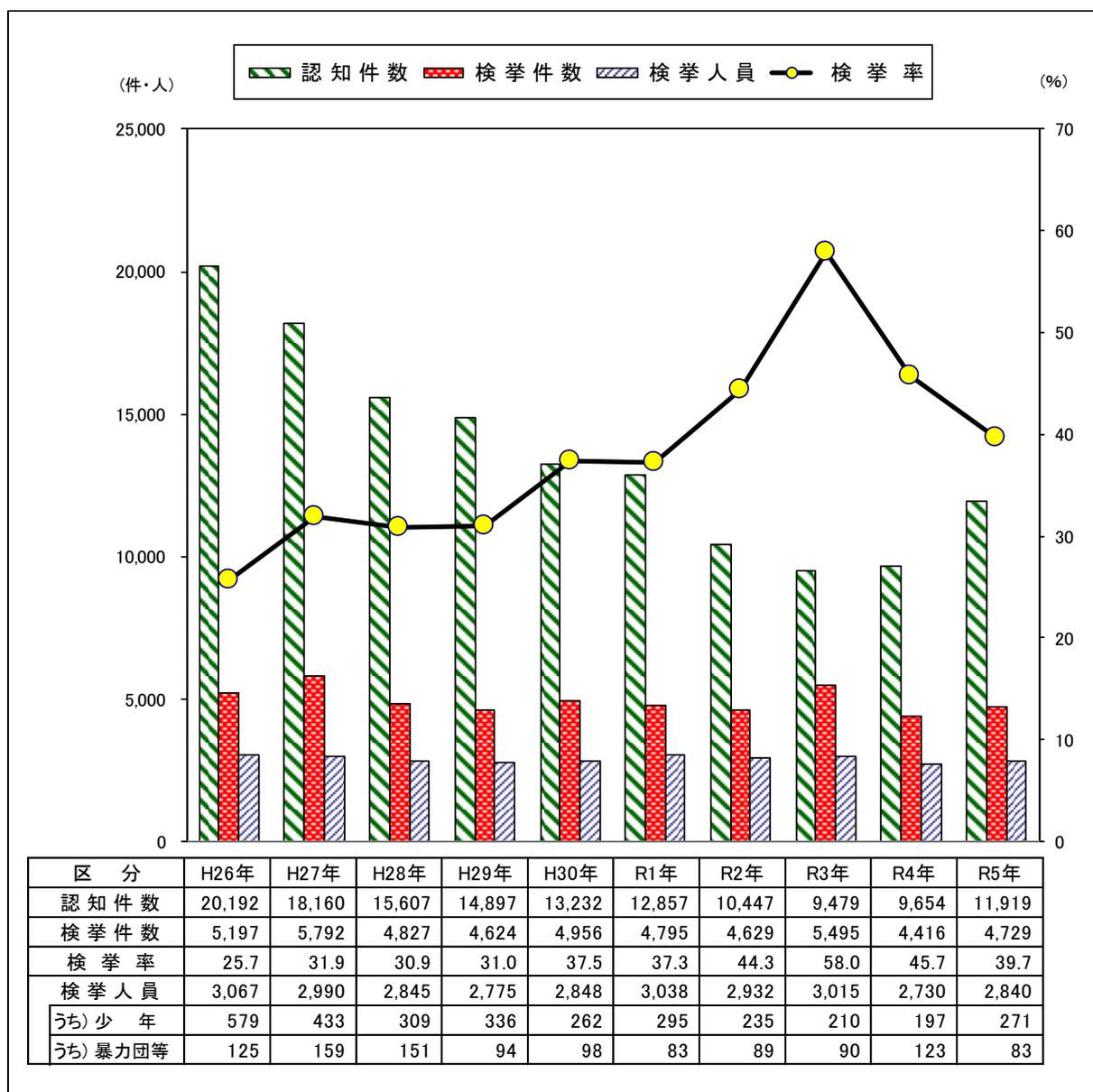
刑 法 犯 の 概 況

1 刑法犯

令和5年中の岐阜県下の刑法犯は、認知件数が11,919件、検挙件数が4,729件、検挙人員が2,840人、検挙率が39.7%でした。前年と比較すると、認知件数は2,265件（+23.5%）増加、検挙件数は313件（+7.1%）増加、検挙人員は110人（+4.0%）増加、検挙率は6.0ポイント下降しました。

認知件数は、令和4年に引き続き増加し、3年ぶりに1万件を超えました。

図－1 刑法犯 認知・検挙状況 年次推移



刑法犯の包括罪種別認知件数は、凶悪犯が 52 件、粗暴犯が 1,027 件、窃盗犯が 7,899 件、知能犯が 1,116 件、風俗犯が 99 件、その他の刑法犯が 1,726 件でした。

表－1 刑法犯 包括罪種別 認知状況

包括罪種		総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他の 刑法犯
区分								
	令和5年	11,919	52	1,027	7,899	1,116	99	1,726
	令和4年	9,654	32	1,007	6,034	857	78	1,646
増減	件数	2,265	20	20	1,865	259	21	80
	%	23.5	62.5	2.0	30.9	30.2	26.9	4.9

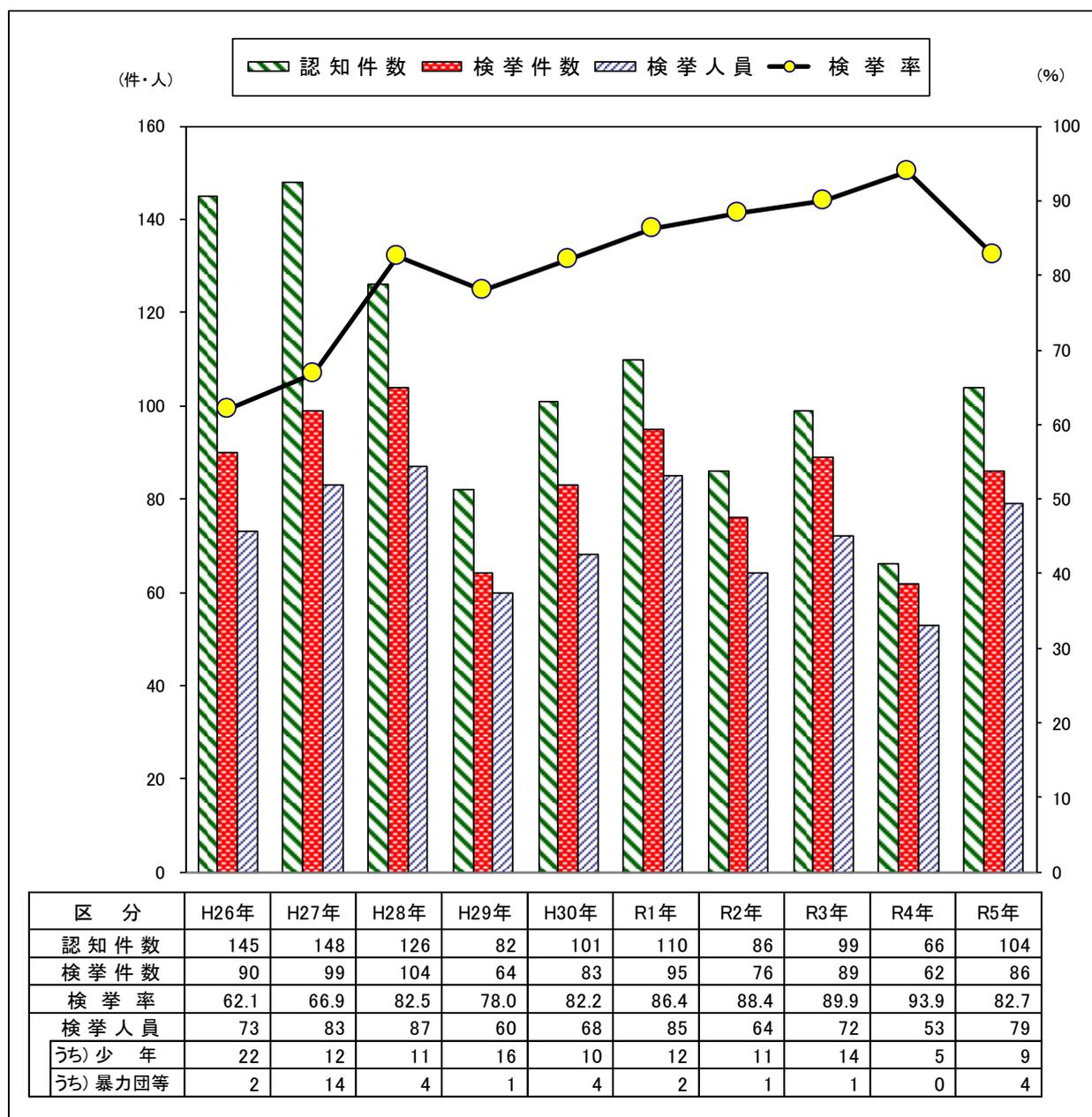
※ 包括罪種とは、刑法犯のうち被害法益、犯罪態様等の観点から類似性の強い罪種を包括し、6種類に分類したものをいいます。

- ・凶悪犯 ————— 殺人、強盗、放火、不同意性交等
- ・粗暴犯 ————— 凶器準備集合、暴行、傷害、脅迫、恐喝
- ・窃盗犯 ————— 窃盗
- ・知能犯 ————— 詐欺、横領、偽造、汚職、あっせん利得、背任
- ・風俗犯 ————— 賭博、不同意わいせつ、公然わいせつ、わいせつ物、面会要求等、性的姿態撮影等
- ・その他の刑法犯 ——— 占有離脱物横領、公務執行妨害、住居侵入、逮捕監禁、略取誘拐等、器物損壊など上記に掲げるもの以外の罪

2 重要犯罪（殺人、強盗、放火、不同意性交等、略取誘拐等、不同意わいせつ）

令和5年中の岐阜県下の重要犯罪は、認知件数が104件、検挙件数が86件、検挙人員が79人、検挙率が82.7%でした。前年と比較すると、認知件数は38件（+57.6%）増加、検挙件数は24件（+38.7%）増加、検挙人員は26人（+49.1%）増加、検挙率は11.2ポイント下降しました。

図－2 重要犯罪 認知・検挙状況 年次推移



重要犯罪の罪種別認知件数は、殺人が6件、強盗が10件、放火が8件、不同意性交等が28件、略取誘拐等が9件、不同意わいせつが43件でした。

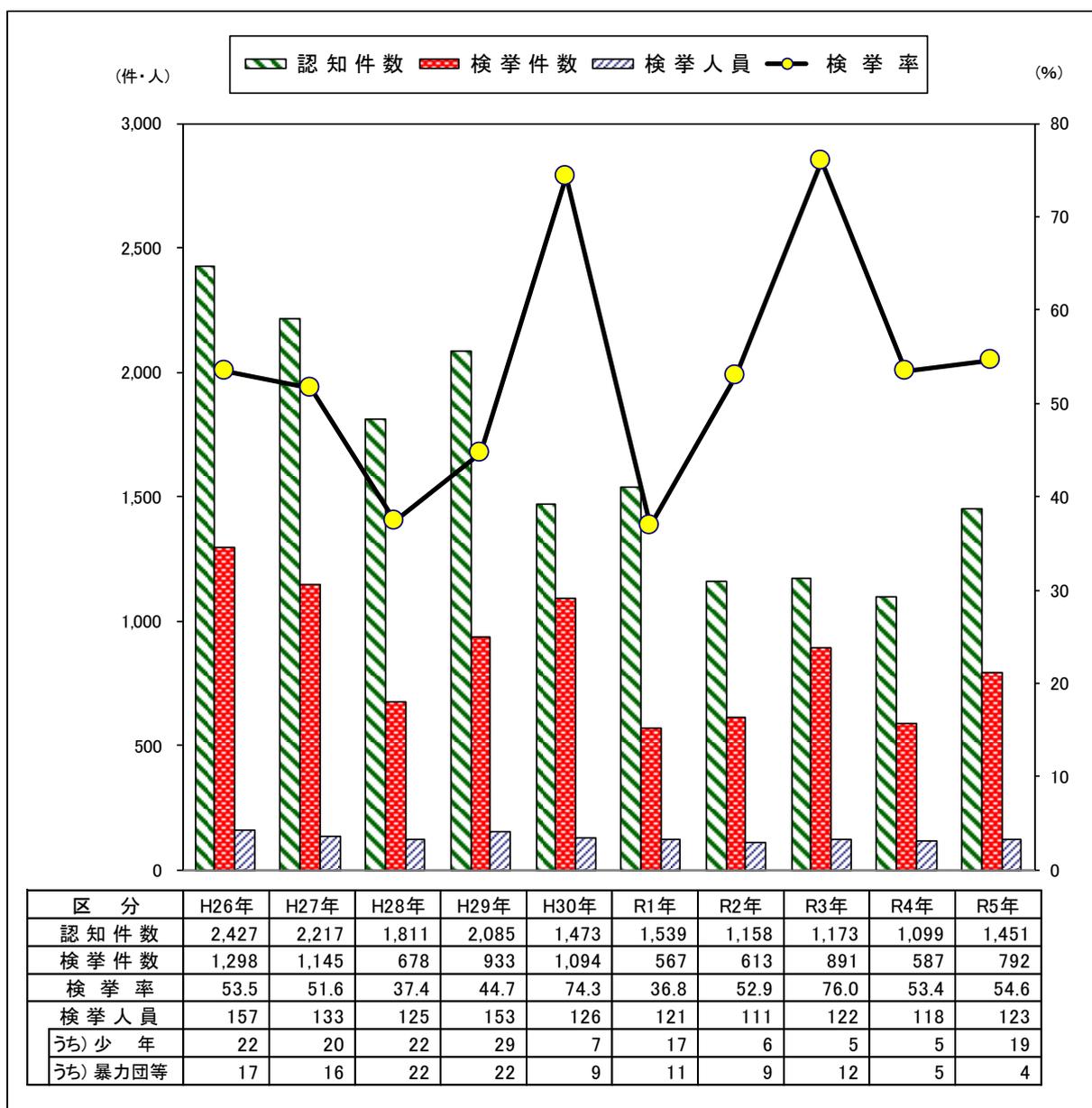
表－２ 重要犯罪 罪種別 認知状況

罪種		総数	殺人	強盗	放火	不同意性交等	略取誘拐等	不同意わいせつ
区分								
	令和5年	104	6	10	8	28	9	43
	令和4年	66	6	10	5	11	3	31
増減	件数	38	0	0	3	17	6	12
	%	57.6	0.0	0.0	60.0	154.5	200.0	38.7

3 重要窃盗犯（侵入盗、自動車盗、ひったくり、すり）

令和5年中の岐阜県下の重要窃盗犯は、認知件数が1,451件、検挙件数が792件、検挙人員が123人で、検挙率が54.6%でした。前年と比較すると、認知件数は352件（+32.0%）増加、検挙件数は205件（+34.9%）増加、検挙人員は5人（+4.2%）増加、検挙率は1.2ポイント上昇しました。

図-3 重要窃盗犯 認知・検挙状況 年次推移



重要窃盗犯の手口別認知件数は、侵入盗が 1,330 件、自動車盗が 109 件、ひったくりが 2 件、すりが 10 件でした。

表－3 重要窃盗犯 手口別 認知状況

手口		総 数	侵入盗	うち)				自動車盗	ひったくり	す り
区分	件数			空き巣	忍込み	事務所 荒し	出店荒し			
令和5年		1,451	1,330	426	160	53	125	109	2	10
令和4年		1,099	976	311	125	75	110	118	3	2
増減	件数	352	354	115	35	-22	15	-9	-1	8
	%	32.0	36.3	37.0	28.0	-29.3	13.6	-7.6	-33.3	400.0